

だんだん暖かくなってきた
気持ち良い季節になってきま
したね。

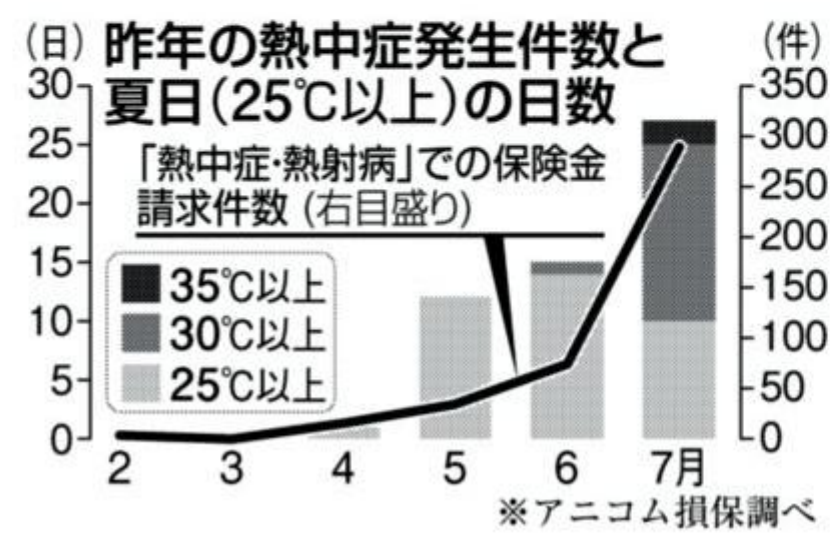
気温が上がってくると、口
を開けてハアハア息をしてい
る犬の姿を見ることが多くな
ります。犬は私たち人間と違
って、全身に汗をかくことで
の体温調節ができないため、
呼吸により熱を逃して体温調
節をします。また、全身が毛
で被われていることから熱が
こもりやすく、興奮すること
で体温がすぐに上がり、暑さ
にはとても弱い動物です。

そこで、この時期から気を
つけたいのが熱中症です。

熱中症というと真夏に発生
するものだと思っていませ
んか？ 熱中症は夏だけの症状
ではなく、実は夏日(最高気温
25度以上)を観測し始める4

あ
ん
し
ん
ペ
ツ
ト
ラ
イ
フ
③

お出掛け時の熱中症に注意



月後半から急増します＝表。

ゴールデンウィークや初夏
のお天気の良い日は、犬を連
れてお出掛けすることも増え
るでしょう。特に注意したい
のが車中での留守番です。閉
め切った車内は予想以上に高
温です。熱中症になると、呼
吸困難や多量のよだれ、ふら
つき、虚脱(ぐったりするこ
と)などの症状が見られ、死
に至ることもあります。

実際に経験した飼い主さん
は「窓を少し開けておいたの
で」「気温がそれほど高くな
かったので」大丈夫だと思っ
たと言います。しかし、私たち
の想像以上に犬は暑さに弱い生
き物なのです。特に、パグやシ
ーズー、ペキニーズ、ブルド
ッグ、フレンチブルドッグな
どの鼻が短い短頭種のワン
ちゃんや肥満気味のワンちゃん
は熱中症にかかりやすいので
注意しましょう。

熱中症は飼い主の注意で防
ぐことができます。温度管理
に気をつけ、犬とのお出掛け
を楽しんでください。

(アニコム損保 獣医師
井上舞)